

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市社会福祉審議会第18回(平成26年度第1回) 高齢者福祉等専門分科会			
事務局 (担当課)		高齢政策課 電話042-769-8354(直通)			
開催日時		平成26年 4月23日(水) 午後3時~午後4時			
開催場所		相模原市立総合学習センター 2階 セミナールーム			
出席者	委員	10人(別紙のとおり)			
	その他				
	事務局	13人(保険高齢部長、高齢政策課長、他11人)			
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数
公開不可・一部不可の場合は、その理由					
会議次第		1 開会 2 議題 (1)第5期高齢者保健福祉計画の目標達成基本指標の進捗状況について (2)介護保険制度の改正について (3)高齢者等実態調査の結果について (4)第6期高齢者保健福祉計画の策定体制及び策定スケジュールについて (5)その他 3 閉会			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〃 は委員の発言、 〃 は事務局の発言)

1 開 会

2 議 題

(1)第 5 期高齢者保健福祉計画の目標達成基本指標の進捗状況について

第 5 期高齢者保健福祉計画の目標達成基本指標の進捗状況について、事務局より説明を行った。

質疑、意見なし。

(2)介護保険制度の改正について

介護保険制度の改正について、事務局より説明を行った。

質疑、意見なし。

(3)高齢者等実態調査の結果について

高齢者等実態調査の結果について、事務局より説明を行った。

質疑、意見なし。

(4)第 6 期高齢者保健福祉計画の策定体制及び策定スケジュールについて

第 6 期高齢者保健福祉計画の策定体制及び策定スケジュールについて、事務局より説明を行い、承認された。

質疑、意見なし。

(5)その他

今年度から相模原市では地域包括支援センターについて高齢者支援センターと呼んでいるが、この資料においてはあくまでも法定の呼称である地域包括支援センターと記載しているのか。

高齢者支援センターの名称は愛称であり、法律上の名称である地域包括支援センターとは、その時々によって使い分けをしている。愛称の目的は市民の方に高齢者支援センターで相談等を行えることを認知いただくことであり、資料等につ

いては法律上の名称である地域包括支援センターと記載させていただくことを考えている。

括弧書きを併記するなどの工夫をさせていただきたい。

地域包括支援センターはどのような機関か、質問を受けることが多い。高齢者支援センターというわかりやすい愛称ができたため、確認させていただいた。

前々から感じていたことだが、在宅ケアをしている介護者を支援することが制度から抜けているのではないか。施設入所と比べ、在宅ケアは介護や金銭的な負担が大きい。在宅ケアをしている介護者への支援について重点的に施策を行っていただきたい。

現在、在宅サービスである通いや訪問、一時入所といった様々なサービスにより支援を行っているところである。その他に高齢者支援センターを中心とした家族の悩みを聞く場や相談会などもあり、介護保険サービス外でも悩みを抱える方への支援を行っている。今後、このような施策を更に充実していきたい。

第5期高齢者保健福祉計画の目標達成基本指標では施設系サービスの充実が掲げられているが、施設を整備するとそれに伴い職員の確保が課題となる。施設の整備だけでなく介護従事者の確保を行い、地域包括ケアシステムの構築のために社会貢献活動に参加する高齢者を確保することも並行して行わなければならない。また、障害福祉サービスと介護保険サービスを併給する高齢者がいるため、状況の把握を行い、高齢者保健福祉計画に反映できたほうが良い。

3 閉会

相模原市社会福祉審議会高齢者福祉等専門分科会
委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	杉本 稔	日本大学教授	会 長	出席
2	石川 禮治	相模原市老人クラブ連合会		出席
3	石塚 天章	相模原人権擁護委員協議会		出席
4	片岡 加代子	相模原市障害児者福祉団体連絡協議会		出席
5	小磯 英次	相模原市私立保育園園長会		出席
6	小松 幹一郎	相模原市医師会		出席
7	戸塚 英明	社会福祉法人相模原市社会福祉協議会	職務代理	出席
8	中野 紀夫	一般社団法人相模原市高齢者福祉施設協議会		出席
9	西本 敬	特定非営利活動法人相模原ボランティア協会		欠席
10	原 裕子	相模原市民生委員児童委員協議会		出席
11	水戸 隆	相模原市自治会連合会		出席
12	吉田 幸弘	相模原市歯科医師会		欠席

（敬称略）